

日弁連主催シンポジウム

憲法と秘密保全法制

—私たちの「表現の自由」を守れるか—

日時：2013年9月5日（木）

午後6時～8時30分

（開場：午後5時30分）

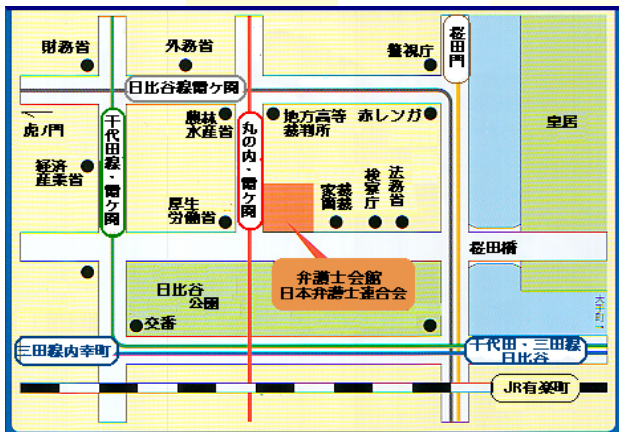
場所：弁護士会館2階講堂「クレオ」A

本年秋の臨時国会に法案が提出されることが見込まれている「秘密保全法」。

今回のシンポジウムでは、憲法の視点から秘密保全法に関する問題点を改めて検討するとともに、「知る権利」「言論の自由」に同法がどのような影響を与えるのかを考えていきます。

【プログラム】（予定）

- ・報告「ある北大生の受難」
藤原真由美（第二東京弁護士会）
- ・基調講演
右崎正博氏（獨協大学法科大学院教授）
- ・対談「憲法と秘密保全法制」
右崎正博氏×日弁連秘密保全法制
対策本部委員



東京都千代田区霞が関1-1-3
※地下鉄丸の内線、日比谷線、千代田線
霞ヶ関駅(B1出口)徒歩1分

【主催】日本弁護士連合会

【共催】東京弁護士会、第一東京弁護士会、
第二東京弁護士会、関東弁護士会連合会

【お問い合わせ】

日本弁護士連合会 法制部法制第一課
TEL: 03-3580-9881 FAX: 03-3580-9920

※当日は、日本弁護士連合会職員や報道機関による写真・映像撮影が行われる場合があります。撮影を望まれない方は、当日、担当者までお知らせください。